

9年生に贈る会を行いました！

9年生に贈る会が、3月4日(金)に行われました。清流会執行部がタブレットを使って、1～8年生の各教室をつないだリモートで提案し、子ども達の要望を取り入れて、9年生には内緒で企画したものです。

最初は、レクリエーションとして、清流会執行部が考えた矢部に関わる三択のクイズを全児童生徒で行いました。正解を当てた喜びの歓声や意外な答えに対するどよめきも起こり、楽しいクイズ大会となりました。

その後、1～9年生を5つに分けた縦割り班ごとに校内宝探しゲームを行いました。見つけた宝物をグループで協力してつなげると、9年生の浮立の時の記念写真や感謝の言葉ができあがりました。とても工夫された活動でした。

歌を歌おうのコーナーで、みんなで「GUTS! (嵐)」という歌を歌った後、学年ごとの出し物や手作りのプレゼント渡しがありました。

1～6年生までは、9年生の素晴らしいダンスの影響を受けたからか、楽しそうに切れのあるダンスで会場を盛り上げ、とても楽しませてくれました。

特に、1・2年生の出し物は、北京オリンピックのカーリングを見事に再現した素晴らしい出来栄で、清流会会長のT・Sさんも「これ以上のものは出せないかもしれません?」とマイクでつぶやくほどの完成度でした。

最後に、プレゼントをもらった9年生がサプライズで、い・Tさんのギターに合わせて「3月9日(レミオロメン)」を歌ってくれました。

9年生と1～8年生、それぞれの感謝の気持ちがたくさん詰まった、楽しくて、心温まる素敵な9年生に贈る会でした。みなさんありがとうございました。



地域おこしPR活動最終報告会を行いました！

2月22日(火)に9年生が総合的な学習の時間で準備してきた「地域おこしPR活動」の最終報告会を行いました。

今回は、7・8年生の他にも行政から月足支所長、N係長、公民館長、Y指導員、学校運営協議会からT・Fさん、K・Aさん、T・Kさんの7名の方にも参加していただきました。

9年生は、「使われなくなった矢部小学校を有効活用して、気軽に集まれる場所にしよう！」と「スタンプラリーで矢部の観光名所に来てもらおう！」の2つの提案を行いました。

メリット・デメリットや実現可能性・継続可能性なども考慮した提案となっており、昨年と比べても計画のレベルが非常に上がったと感じています。

参加していただいた地域の方々からも貴重なご意見をいただきました。これからの時代を生きる10代の子どもの発想が、矢部地区を明るく元気にしてくれることに期待しています。



福岡教育大学から視察に来られました！

3月4日(金)には、福岡教育大学からS先生とS先生の引率により、2年生の3名の学生さんが義務教育学校「矢部清流学園」の実地研究として視察に来られました。

午前中は、本校のN教諭が説明しながら校内を案内し、授業の様子や掲示物などを観ていただきました。その後、それぞれの学生さんが、自分の研究課題に対する質問をH主幹教諭に答えていただき、参考にされていました。

午後からは、9年生に贈る会を参観され、三択の矢部クイズには一緒に参加したり、校内宝探しゲームの様子を見ていただいたりしました。

1年生から9年生までの子ども達が、とても仲良く接している姿や、9年生のために様々な工夫をして、出し物やプレゼントを準備してきたことが分かる9年生に贈る会の様子に、とても感動しておられました。

S先生からは、「矢部清流学園の取組をもっと学生達に紹介したい」と、8月末に学生を連れて、宿泊しながらの実地研究会の予約をお願いされました。

矢部清流学園は、これからも地域に支えられ、地域とともにある義務教育学校の姿をいろいろな場面で発信していきたいと思っています。

おいしいイチゴの差し入れをいただきました！

3月3日(木)にコーディネーターのK・Kさんからおいしい矢部産のイチゴ「あまおう」を寄付していただきました。

さっそく、4日(金)の給食に提供させていただきました。

1日(火)には、これまでの寄付でゆとりが出来た給食費から特別にゼリーも追加しました。とても幸せな学校です。

